

目標は"0"！です。
～ 工事安全対策講習会 in 武雄 ～

武雄河川事務所
最近の話題

平成27年度 武雄河川事務所 工事安全対策講習会

12月9日（水）当事務所にて、工事・業務の請負者約40社及び事務所職員を含め、総勢約100名の参加で、年末～年度末にかけての事故"0"を目指し、「工事安全対策講習会」を開催しました。

講習会では、佐賀労働基準局、武雄警察署並びに局技術調整管理官に御講話頂くとともに、工事現場の実例として請負業者からの安全対策（2事例）の紹介を行いました。

目指せ！事故ゼロ。なくせ！労災。



◇ストップ! 労災!! SAGA

佐賀労働局 村山主任産業安全対策官より、佐賀県における建設業労働災害の現況等についての講話頂きました。



★全国の死亡者数は減少しているが、佐賀では増加しています。

★H26の建設業の事故では、「墜落・転落」が約1/3を占めており、平成27年7月の安衛則改正により「足場からの墜落防止のための措置」が強化されました。

◇最近の交通情勢と事故防止対策のポイント

武雄警察署 藤本交通課長より、「佐賀県における交通事故の現況等」についての説明を受けました。

- 運転者、歩行者を問わず、高齢者をみたら特に注意を。
- 飲酒運転の逃げ得は許しません。
- 皆さんができる交通安全対策を！

- ▲佐賀県が人口10万人当たりで3つのワースト！
- ① 事故発生件数
 - ② 交通事故死亡者数
 - ③ 交通事故負傷者数



皆さんが出来る対策

反射材の着用
特に夜間は、運転手に早く気づいてもらえるよう反射材を着用しましょう。

早めのライト点灯
車は、午後5時になれば、ライト（ハイビーム）を点灯しましょう。

自転車も早めのライト点灯
自転車も、早めにライトを点灯し、反射材を取り付けるなど、自分の存在を周囲に知らせましょう。

佐賀県の悲惨な現状

3つのワースト		例えば、発生件数ではこのような状況	
人口10万人当たり(平成26年)	1,056件	佐賀県 (ワースト1)	
交通事故発生件数	451件	全国平均	
交通事故死者数	203件	鳥取県 (ベスト1)	
交通事故負傷者数		全国平均の2倍、全国最少県の5倍以上	

◇工事事故の現況と安全対策について

九州地方整備局 企画課 足立技術調整管理官より、工事事故事例を基に、特に**元請けと下請けのコミュニケーションの重要性**について、講話頂きました。



- ★建設業は地域を守るための重要な産業。一致団結して**安全な職場を確保し、若手の就労促進**を！
- ★元請けから下請けに**安全意識が伝わる工夫**を！

◇現場における安全対策（事例紹介）①

除草作業における安全対策について事例紹介頂きました。



★保護具の適切な着用、飛散防止対策等はもちろんのこと、操作者とエンジンキー、安全スイッチの接続、機械内外の安全問いかけステッカー貼付等、思いつく限りの安全対策を実施しています！



◇現場における安全対策（事例紹介）②

現場での指差確認等の実施による危険回避や、図や写真を用いた安全指導についての事例紹介頂きました。



★言い間違い、聞き間違い、思い込みをなくすため、安全指導は図、写真を用います。
★指差し呼称で脳を活性化。
ヒューマンエラーを1/6に！



編集後記：工事事故及び労働災害、“ゼロ”を目指して！

当事務所では、残念ながら今年度、事故が発生しており、今回の「**工事安全対策講習会**」は、これから盛期に入る各現場等における「**事故再発防止及び安全対策の強化**」を目的に実施しました。また、建設産業の未来を担う若手技術者に安心して入職頂ける、安全な産業を目指すためにも、重要なキーワードとなる安全について関係者にも意識の共有が図れた有意義な会となりました。今後とも**事故及び労働災害の“ゼロ”**を目指し、安全を最重視していきたいと思っております。なお、多忙な中、本講習会で講話及び準備・運営等にご尽力を頂きました皆様には**心よりお礼**を申し上げます。

事務局責任者談